

市報 やまぐち

2012

10/1

October
No.168

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

世界スカウトジャンボリーへの道 P.2



めざせ!!なでしこジャパン「やまぐちサッカー交流広場」

世界スカウトジャンボリーへの道

■問い合わせ 市スカウトジャンボリー準備室 (☎083-934-2680)

山口市開催大会の実施概要

【共通項目】

■会場

山口県山口市阿知須きらら浜

■大会テーマ

「和」(調和、協調、平和、日本を意味する)

■プログラム

・場内プログラム

平和、健康、環境、人権などをテーマに体験を交えながら学習する。文化、先端技術を体験する。

・場外プログラム

各地域で奉仕活動、自然探求、水上活動、青少年との交流などを行う。

・広島市での平和プログラム

2013年に、国内におけるボーイスカウト最大の行事「第16回日本ジャンボリー」が、2015年に全世界のボーイスカウトの最大行事「第23回世界スカウトジャンボリー」が、山口市で開催されます。今回は、この大会開催の意義や、ボーイスカウトの活動についてお伝えします。

写真：スウェーデンで開かれた前回第22回世界スカウトジャンボリーの様子

【各大会について】

第16回日本ジャンボリー

- ・主催 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
- ・日程 平成25年7月31日～8月8日(9日間)
- ・参加者 大会開催時小学6年生から高校3年生のスカウト、指導者、スタッフ
- ・参加者数 海外含め約1万6千人

第23回世界スカウトジャンボリー

- ・主催 世界スカウト機構
- ・日程 平成27年7月28日から8月8日(12日間)
- ・参加者 大会開催時14歳から17歳のスカウト、指導者、スタッフ
- ・参加者数 161の国と地域から約3万人

2015年
4年に1度の世界的祭典
山口で開催

世界スカウトジャンボリーは、世界で3000万人以上が参画する世界最大の青少年運動組織「世界スカウト機構」主催の、4年に1度開かれるスカウトの大会です。

2015年に山口市阿知須・きらら浜で開催される第23回世界スカウトジャンボリーには世界161の国と地域から約3万人の青少年が集まり、約2週間にわたって、キャンプをしながら「世界の仲間」と体験を共有します。

市では両大会の開催を、地域や関係機関等と連携を図りながら支援していきます。

開催の意義
ジャンボリーの開催を通じて
得られる効果

子どもたちの国際感覚を醸成



日本隊による折り紙指導の様子(スウェーデン)

大会にはスカウトはもちろん、一般の青少年にも広く参加する機会が与えられています。また、地域や学校での交流活動(地域プログラム)により、たくさんの子もたちが世界の青少年と交流する機会を持つことができます。子どもたちの国際感覚の醸成に大きな効果が期待できます。

青少年健全育成活動の発展に寄与

スカウト運動は青少年の健全育成に向けてその一翼を担ってきました。ジャンボリーの世界的なイベント開催を通じて、家庭、学校、地域、その他さまざまな青少年団体との連携、協力体制が深まり、青少年健全育成活動のさらなる発展が期待できます。

山口市のPRの好機

大会期間中、たくさんの方々が山口市を訪れ、自然体験、歴史見学などさまざまな活動を行う予定にしています。次代を担う世界中の青少年に山口県、山口市の自然や歴史の魅力をアピールできる絶好の機会となります。

新コーナー!

ボーイスカウトについて
もっと知ろう

教えて!



隊長

NO.1

ボーイスカウトは
青少年を育成するための
「社会教育運動」
なんです。

※ボーイスカウトについてもっと知っていただくために、今後も定期的に、ボーイスカウトのさまざまな情報をお伝えしていきます。

そもそもボーイスカウトって

イギリスのロバート・ベデーデンII
パウエルという元軍人さんが、野
外活動や奉仕活動を通じて、将来
を託すことのできる青少年の健全
育成を目指して創設した、青少年
を育成するための社会教育運動な
んです。少人数のグループでさま
ざまな体験を通じて、協調性やリ
ーダーシップや責任を持って自分の
考えを企画、実現できる、社会に
役立つ能力を育てる。これがスカ
ウト運動の目的ですね。

普段どんな活動をしていますか

ボーイスカウトの教室は「野外」
であり、活動のベースは休日を利用
して行う集会です。地域の公園
や決められた集会所などに集まっ
て、その日のテーマのもと、さま
ざまな活動を行います。野外活
動では、特に大自然の中でのキャ
ンプ生活を通して、自然を学び、
友情や協調の精神を育てていきま
す。

具体的には?

草花や木々を観察したり、気象に
ついて学んだり、あるときは町の
探検隊に、またあるときはレス
キュー隊にもなり、子どもたちは
楽しみながら学校では得られない
知識と技能を体得していきます。

とっても楽しそうですね

そうですね。でも楽しいだけでは
なく「遊び」を通して生命を尊重
する心、仲間と話し合って協力す
る心、モラルや正義感、自然や美
しいものに感動する心といった、
子どもたちの「生きる力」を学ん
でいく場でもあるんですよ。



秋穂第一団 上村浩司隊長
(日本ボーイスカウト山口県連
盟副コミッショナー)

山口県キャンポリー レポート

8月8日～8月12日の間、世界スカウトジャンボリーに先駆け、阿
知須きらら浜で県内外のスカウトが一堂に会し「最善をつくす、do my
best」をテーマに、山口県キャンポリーが開催されました。参加者はキャン
プ生活の中でさまざまなプログラムにチャレンジし、また、この地を
よりよいキャンプ会場とするため、自らの手で会場整備を行いました。



テント設営、食事の準備など、参加者が協力して行いました。



開会式後の記念撮影の様子。
県内外から約280人の参加
がありました。

IFSC (国際スポーツクライミング連盟) 世界ユースシンガポール大会 現地レポート!

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎ 083 - 934 - 2753)

8月29日から31日、シンガポールのセントーサ島内シロソビーチでIFSC世界ユース選手権が開催され、小田桃花選手、大田理姿選手、津守貴斗選手が出場しました。今回は、開催地で働く本市職員から現地レポートをお届けします。



シンガポール紹介



シンガポールといえば「マリーナ・ベイ・サンズ」が有名ですが、つい最近開園した「ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ」が今一番クールなスポットです。インターネットで検索してみてください!

取材者プロフィール

ガンバ!!!

応援してきました!

市職員 原田 圭子

現在、財団法人自治体国際化協会シンガポール事務所へ派遣中。事務所の所管国であるASEAN10カ国、およびインドと日本の地方自治体間で実施される交流事業を始めとした自治体の海外活動を支援する業務を行っている。また、国際旅行フェア等に参加し、山口市を紹介するとともに、当地で積極的に実施されている自治体による外国人観光客誘致に向けた観光PR、特産品販売事業といった他自治体の事例を日夜勉強中。



クエアシンガポール事務所 HP
☐ <http://www.clair.org.sg/j/index.html>

会場は島全体がリゾート地 シンガポールセントーサ島



シンガポールは、マロンをはじめとしたスポーツへの関心が高く、ロッククライミング練習場やジム、プールといった運動施設が豊富です。

世界ユース選手権の会場となったセントーサ島は、島全体がリゾート地であり、この日も、各種アトラクションや食事、海水浴を楽しむ人々が訪れていました。この地で、世界41カ国、406人の選手が、どこまで高く登れるかを競います。

予選(29、30日)

29日、30日の2日間です。予選が開始され、ジュニア(女性



津守貴斗選手

の部)に出場した小田選手は1位、大田選手は4位、ユースBに出場した津守選手は3位の成績で通過しました。

最終日31日 高温多湿 過酷なコンディション



大田理姿選手

シンガポールは北緯約1度の熱帯雨林気候です。平均最高気温30度。湿度も高く、日本の蒸し暑い日が一日中続くといった感じになります。雨はスコール性で、1、2時間でカラッと上がりますが、この日は朝から激しい雨が降り続き、昼ごろによやく小雨になりました。屋外の大会だったため、競技の開始時間も大幅に遅れること半日。曇り空で日射しはなかったものの、汗はとめどなく流れ、容赦なく選手の体力を奪っていきます。

津守選手惜しくも敗退

まず準決勝が開催されました。上位8位までが決勝に進める中、津守選手は惜しくも予選敗退となりまし

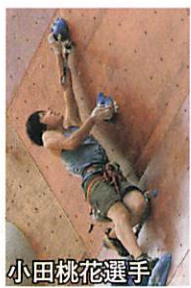
た。小田選手は1位、大田選手は4位で決勝進出です。

重要な登頂ルートの確認

選手は、傾斜している高さ約15メートルの壁を小さな突起に手足をかけながら登っていきます。スタート前に選手一斉にルートを読む時間が与えられますが、同じコースを登る小田選手と大田選手と一緒にルートを読み、手順を確認していく様子は、息もぴたりでまるで踊っているかのような様子でした。

いよいよ決勝

世界大会だけあって、選手の応援に数カ国語の声援が飛び交う中、未到達



小田桃花選手

の突起に選手の手が届かずに、会場全体から歓声が上がります。

結果は



小田選手優勝!



小田選手は優勝、大田選手は5位に。本当にお疲れ様でした。

取材を終えて

世界の舞台で堂々と戦う若い3選手に元氣と勇氣をもらいました。3選手は日本の誇りです。これからも頑張ってください。

市政トピックス

山口県山岳連盟が市長を表敬訪問

8月20日、山口県山岳連盟の古林喜明理事長、原文男コーチ、大田理彦選手、小田桃花選手、津守貴斗選手が市長を表敬訪問されました。

今回は、8月29日から開催されたFSC世界ユース選手権シンガポール大会への3選手の出場報告のために訪問されたもので（結果は右ページ参照）、あわせて8月10日から11日にオーストリアのイムストで開催されたリードワールドカップ第3戦での小田選手の優勝、同月11日から13日に富山県南砺市で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ大会での大田選手の総合優勝も報告されました。

3人が出場したFSC世界ユース選手権は、年に一度開催されるユース世代のクライミング最高峰の国際大会です。

市長は「昨年の山口国体での活躍も素晴らしいだったが、今度は世界を舞台にさらに活躍を期待します」と激



和やかな雰囲気で行われた報告の様子

励しました。

大田選手は「今回が最後のユース大会となるので、持てる力をすべて発揮したい」、小田選手は「昨年は2位だったのですが、今年は優勝したい」、津守選手は「初めての国際大会だが、自分の力を信じて頑張りたい」と、それぞれ抱負を述べました。



記念撮影の様子（左から原コーチ、古林理事長、大田選手、小田選手、津守選手、市長、副市長）

小田選手のリードワールドカップでの優勝は、日本人女性としては初の快挙です。昨年の山口国体での躍進を契機に、多くの選手が世界を舞台に活躍しています。

市では、今後もトップアスリートの育成をはじめ、多くの方がスポーツに関心を持ち、さまざまな形で親しんでいただける環境づくりに取り組んでいきます。

市生涯学習・スポーツ振興課

(☎0833-934-2874)

福山通運株式会社が鑄銭司団地に新事業所建設決定

物流大手の福山通運株式会社（本社広島県福山市）が、鑄銭司団地に新事業所を建設することを決定し、8月31日、山口総合支所で本市と協定調印式を行いました。この新事業所建設は、昭和39年に開設した同社山口支店（江崎）の移転、規模の拡大を図るものです。

調印式で市長は「県央部にある本市の高いアクセス性に着目して、輸送の効率化を図られることや、企業の流通機能全般を一括して請け負うといった、付加価値の高い新たなサービスに取り組みされることは、地域経済の活性化や雇用の創出に大きく寄与するものと期待する」と述べました。

新事業所

は、平成25年4月に操業開始予定で、最終的に30人が地元を中心に新規雇用される予定です。



左から中小企業基盤整備機構中国本部森田企画調整部長、市長、県半田商工労働部長、福山通運小丸社長

今回の進出で、鑄銭司団地への企業進出は17社、分譲率は約82%となりま

す。

市経済産業部産業立地推進室

(☎0833-934-2813)

市男女共同参画センター愛称を「ゆめぼほら」に決定

交流・啓発・情報発信の場として多くの皆さんに利用されている市男女共同参画センターでは、より市民の皆さんに親しみやすい施設となるよう、愛称を公募し、市内外から52件の応募をいただきました。選考委員会で検討した結果、「ゆめぼほら」に決定しました。

「ぼほら」はイタリア語で「市民の」の意味を持つ「ポポラーレ」が由来です。

この愛称には「多くの夢が生まれる

素晴らしい空間になるように」といった願いが込められており、「意味が共感でき、言葉の響きも親しみやすい」といった選定理由により、決定したものです。

今後、多くの方にご利用いただけるよう活動の充実にも努めていきます。

市人権推進課

(☎0833-934-2767)

若者たちの地域おこし活動 ～徳地和紙による活性化～

山口県は高齢化率（人口全体に占める65歳以上の方の割合）が28%と、全国平均の23%に比べかなり進んでいます（平成22年国勢調査）。特に山間部での高齢化は深刻で、地域コミュニティの活力が低下しています。このような状況を改善するために、市内の中山間地域では、地域の皆さんと若者の協働により、さまざまな地域活動を行うことで活性化を図ろうとしています。今回は、その事業のひとつである「山口県中山間地域元気創出若者活動支援事業」による山口市での取り組みを紹介します。

■問い合わせ 市中山間地域活性化推進室（☎083-934-2778）



商品開発の様子



とくち夏祭りでのお披露目

活動内容について

山口県立大学では、昨年度から徳地の地域資源である徳地和紙を生かした製品開発や地域の皆さんとのワークショップなどを行い、地域の活性化に取り組んでいます。今回は、県立大学文化創造学科3年生の石川さんと岡田さんにお話を伺いました。

地域の印象は？

徳地地域の人たちは、皆さんとても仲が良く協力的だと感じました。文化や芸術活動を理解してくれる人も多く、とてもやりやすいです。



県立大学文化創造学科3年 石川 智香子さん

中山間地域の徳地がもっと元気になるように、地域の皆さんと話し合いながら、地域資源を生かした「ものづくり」活動を進めています。地域の人たちと話を重ねていくと、徳地和紙がとても素晴らしいものであることを知りました。さらに、生産者が高齢化しており、跡継ぎもいないということが分かりました。この貴重な資源を絶やさないように、私たちは、徳地和紙を生かした商品開発を行うことに決めました。

作品について

私たちは、徳地和紙を使ったものづくりを制作しています。和紙の原料である「ミツマタ」の枝を土台にしたもので、ミツマタが映し出す優しい影と和紙が演出するあたたかい光を味わっていただけるように工夫しています。



和紙を使った作品



県立大学文化創造学科3年 岡田 祥実さん

最後にひとこと

この作品が、10年・20年と引き続き、とくち夏祭りで使われたらうれしいです。今後は、市内だけでなく県外のお店などに置いていただけるような作品となるように、改良を続けていくとともに、商品化に向けてコスト面も考えていきたいと思えます。作品を通じて、徳地和紙の素晴らしさをもっと広めたいです。

中山間地域元気創出若者活動支援事業って？

県内の大学生グループなどの若者が、地域の皆さんと話し合いながら、中山間地域の地域資源の発掘や交流活動の支援など、さまざまな地域活動を行う事業です。



串地区老人作業所 ゆめ工房の皆さん

地域資源を生かしたもののづくりや都市農村交流に取り組んでいる串地区老人作業所の皆さんにお話を伺いました。地域に若い人が来てくれて、皆歓迎しています。私たちが和紙を使った竹灯籠をつくり、二人のちようちんに合わせて、とくち夏祭りで飾りました。今後は商品化に向けて検討を進めていきたいと思っています。今後も若い人に負けないように、地域を盛り上げていきたいと思っています。

11/1 (木)
2 (金)

大規模災害に備えた 合同訓練を実施します

中国・四国・九州の精鋭部隊が集結 「中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練」

【訓練の想定】

山口市を震源とする地震により広範囲に甚大な被害が発生したことを想定して、中国・四国・九州各地の緊急消防援助隊と防災関係機関が集結し、大規模な訓練を実施します。

【訓練会場】

県消防学校、県セミナーパーク、維新百年記念公園、やまぐちリフレッシュパーク、きらら博記念公園 ほか

円滑な訓練にご協力をお願いします

■騒音等でご迷惑をおかけします

訓練当日は、多数の消防車両が市内を走行し、ヘリコプターも上空を飛来します。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

■1日(木)各施設を訓練のために使用します

- ・維新百年記念公園…駐車場の一部、サッカー・ラグビー場
- ・やまぐちリフレッシュパーク…駐車場の一部
- ・県セミナーパーク…駐車場と施設の一部
- ・きらら博記念公園…休憩広場、駐車場の一部

※上記の施設利用者にご迷惑をおかけする場合があります。

事前に状況等をお問い合わせください。

※見学も可能です。

緊急消防援助隊

阪神・淡路大震災を教訓に、都道府県の消防力では対応が困難な大規模災害時でも、人命救助等の活動を円滑に行えるよう、全国の消防機関が連携して相互の援助体制を構築するため、都道府県ごとに編成した組織です。中国・四国（一部九州を含む）地方の緊急消防援助隊が1つのブロックとして毎年訓練を行っており、今回、本市で初めての開催となります。

【訓練の規模】

- ・消防車両…約 140 台
 - ・消防防災ヘリ…7 機
 - ・消防隊員…約 550 人
- その他、自衛隊、海上保安庁、警察、指定医療機関、消防団 など



昨年度訓練の様子(福山市)

■問い合わせ

平成24年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練実行委員会事務局
(市消防本部内 ☎ 083-932-2600)



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

うべ探検博覧会 2012 ～辰年だよ。龍岩みとこ！～

うべ探検博覧会は、宇部の魅力いっぱいの観光イベントです。今回は、イチ押しイベントの「辰年だよ。龍岩みとこ！」を紹介します。



※詳細や他のプログラムは、下記ウェブサイトをご確認ください。

- 日時 11月22日(木) 9時～14時
- 場所 宇部市西吉部藤ヶ瀬
- 内容 地域の人の中で伝えられるも、ずっと埋もれていた龍岩が発見されました。地元のガイドが案内します。
- 定員 12人(先着順)
- 料金 1,500円
- 予約開始日時 10月10日(水) 10時から
- 申し込み・問い合わせ うべ探検倶楽部 (☎ 0836-39-7460 □ <http://ubetan.jp>)

防府市

ほらね うれしいが ぶんらんでく 愛情防府フリーマーケット

防府市中心商店街の全域を会場として開催される、西日本最大級の路上フリーマーケット。衣料品や日用品、雑貨等の掘り出し物を探しに、市内外から毎年10万人以上が訪れます。20回目になる今年、イベントも多数開催されます。

- 日時 10月20日(土) 9時30分～15時30分
 - 場所 JR防府駅てんじんぐち前～中心商店街路上～防府天満宮
 - 内容 個人や企業によるフリーマーケット、ステージイベント、スタンプラリー、もちまき など
- ※当日は会場付近の道路で大幅な交通規制が実施されますので、ご注意ください。
- 問い合わせ 愛情防府フリーマーケット実行委員会 (☎ 0835-22-4352)



市内の魅力を紹介します。

山口市

道の駅「長門峡」で販売開始！ 『山口 Kanbutsu』



昨年山口の新しい特産品として生まれた、とれたたの果実を無添加で乾燥したドライフルーツ「長門峡でとれたなし」「嘉年だとれたすいか」ができあがりしました。それぞれの素材の「成分」や「おいしさ」を凝縮したもので、いつでも手軽に食べることができ、女性や子どもたちに大人気の商品です。

現在、道の駅「長門峡」で販売中です。なし狩りやりんご狩り、紅葉も楽しめるこのシーズン、ぜひお立ち寄りください。

- 問い合わせ 市経済産業部交流産業企画室 (☎ 083-934-2928)

お知らせ

高齢者等のインフルエンザ予防接種

高齢者等のインフルエンザ予防接種は、発病予防だけでなく、重篤な合併症や死亡を抑制する効果があることから、公費助成制度があります。該当の方はぜひご利用ください。

〔12月中旬までの接種が効果的〕

予防接種の効果は、接種して2週間後〜約5カ月後までです。インフルエンザの流行時期に効果があるように接種しましょう。また、接種期間の終盤は、在庫状況により接種できない場合もありますので、早めに接種してください。

■接種期間 平成25年2月28日（木）まで

■接種場所 各実施医療機関（かかりつけ医、各市保健センター等）にお問い合わせください

■回数 1回

■接種対象者（いずれかに該当の方）

- ・接種当日、65歳以上の方
- ・接種当日、60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に日常

- 山口総合支所 〒753・8650 亀山町2・1 ☎0833・9222・4111
- 小郡総合支所 〒754・8511 小郡下郷609・1 ☎0833・9733・2411
- 秋穂総合支所 〒754・1192 秋穂東6570 ☎0833・9844・2121
- 阿知須総合支所 〒754・1292 阿知須2743 ☎0836・654111
- 徳地総合支所 〒747・0292 徳地堀1744 ☎0835・521112
- 阿東総合支所 〒759・1512 阿東徳佐中3417・2 ☎0833・9566・0111

生活が極度に制限される程度の障害のある方、およびH1V（ヒト免疫不全ウイルス）により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害のある方（身体障害者手帳の写し〈1級程度〉か診断書が必要）

■料金 1200円（休日・夜間等医療依頼証）を提示された生活保護世帯の方は無料）

※本制度に非該当で接種される場合、医療機関で接種金額が異なります。

☎市保健センター（☎0833・921・2666）、および各市保健センター等

障害者虐待 発見したら通報を

障害のある方が、住み慣れた地域で尊厳をもって自立した生活を送るため、10月1日から「障害者虐待防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。今後、障害のある方に対する虐待を発見された場合、速やかに通報していただけます。ようお願いします。

市では、虐待の早期発見、相談体制の充実、関係機関との連携強化等に努めていきます。本制度へのご理解とご協力をお願いします。

■相談窓口 市高齢・障害福祉課

■相談内容等 虐待や養護者の支援についての相談、虐待の通報や届け出など

■相談時間 8時30分〜17時15分
☎市高齢・障害福祉課（山口総合支所 ☎0833・9344・2794
FAX 0833・9344・2647）

知っておきたい若年性（初老期）認知症講演会

「認知症」は、高齢者特有の病気と思われがちかもしれませんが、65歳未満で発症することもあり、これを「若年性（初老期）認知症」といいます。本講演会では、高齢で発症する認知症との違い、利用できる制度などを話します。また、実際に介護された方の体験発表も行います。本人や家族、関心のある方など、どなたでもご来場ください。

■日時 10月28日（日）14時〜16時
■場所 県総合保健会館多目的ホール（吉敷下東三丁目1-1）
■演題 「もし若年性（初老期）認知症が疑われたら」
■講師 兼行浩史氏（県立こころの医療センター院長・認知症疾患医療センター長）
■参加費 無料（申込不要）
☎市高齢・障害福祉課（☎0833・9344・2758）

中国5県縦断 司法書士無料法律相談会

司法書士や弁護士が少ない地域で暮らし方が抱えている法律上の問題について、司法書士が無料で面談、電話による相談を行います。

■日時 10月27日（土）10時〜16時
■面談場所 徳地地域交流センター
■電話相談 ☎01200・2222・079（当直のみ）
☎日本司法書士会連合会中国ブロック会事務局（☎0822・221・5345）

小郡地域の
一部

住居表示実施に伴う町名・字の区域の
新設等に関する案を公示しています

市では、小郡地域の一部で「住居表示」を実施するため、町名と字の区域の新設案(左図)を10月1日(月)から公示しています。(各総合支所・地域交流センターでも確認できます。)

この案に異議がある場合は、公示の日から30日を経過する日(10月31日(水)まで)に、50人以上の連署に

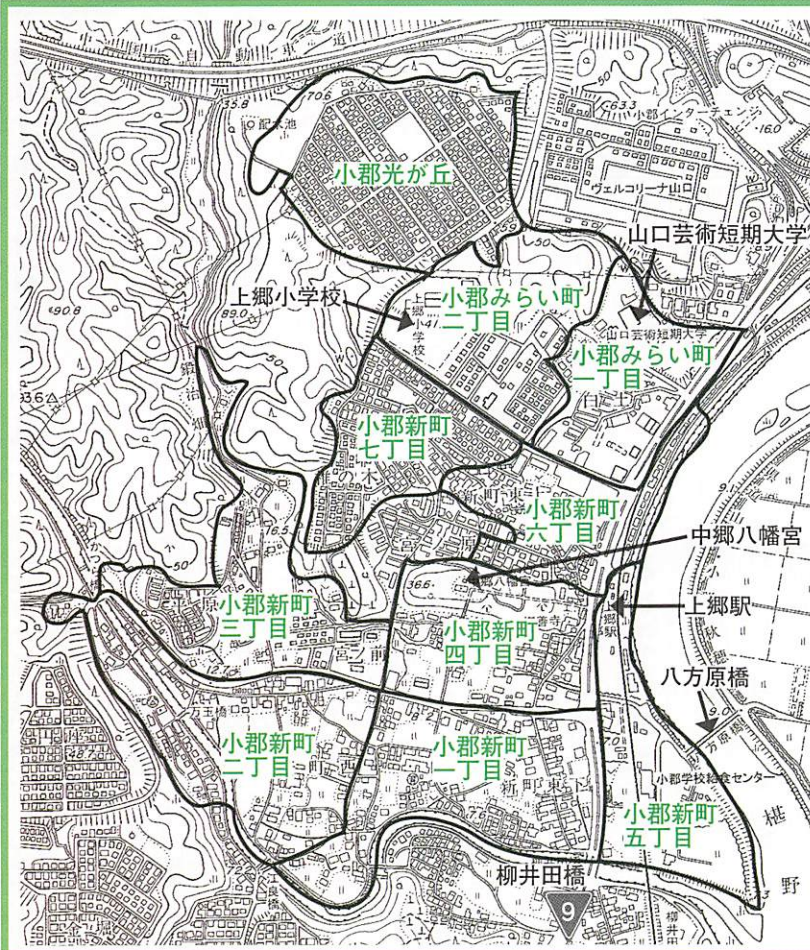
理由を付して案に対する変更の請求をすることが出来ます。

詳しくは、お問い合わせください。

変更の請求ができる方 対象区域に住所を有し、市議会の議員および長の選挙権を有する方

問い合わせ 市生活安全課

(☎ 083-934-2988)



10月15日(月)～21日(日)
は行政相談週間

総務省の行政相談は、国や特殊法人等の業務全般についての苦情や意見要望を受け付け、その解決や実現を目指すものです。制度を知り、利用していただくため、毎年行政相談週間を定め、各種行事を実施しています。市内では、行政相談委員が左記の行政相談所を開きます。

地域名	開設日	時間	場所
徳地	10/2(火)	9:00 ～12:00	あったかプラザ(旧山口市社会福祉協議会徳地支部)
小郡	10/5(金)	13:00 ～15:00	山口市社会福祉協議会小郡支部
阿東	10/10(水)	9:30 ～12:00	山口市社会福祉協議会阿東支部
	10/25(木)	～12:00	阿東支部
阿知須	10/18(木)	13:00 ～15:00	市阿知須健康福祉センター
秋穂	10/22(月)	10:00 ～12:00	山口市社会福祉協議会秋穂支部
山口	10/24(水)	13:30 ～15:30	しあわせプラザ(上野小路89)

また、山口行政評価事務所でも、相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

総務省山口行政評価事務所 (☎)

0570-090110 FAX 083

0222-1000

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/soudan.html

市ノーマイカーデーの参加者および協力者募集

公共交通の利用促進による二酸化炭素削減、渋滞緩和に向け、毎月実施する「市ノーマイカーデー」の取り組みに参加いただける事業所、個人、および協賛店舗、施設を募集します。

参加事業所および市民の募集

実施日 平成25年1月18日から(以後、毎月第3金曜)

対象者 市内の事業所、団体、個人

取組内容 事前登録制とし、毎月実施日の月末までに取組結果を報告

参加特典(当日) バス半額券(通常、マイカー利用者のみ)

参加者全員に、協賛店舗、施設の特典サービスを提供

応募締切 随時受け付け

協賛店舗および施設の募集 ノーマイカーデーの普及、啓発のために特典サービスを提供いただける店舗、施設を募集します。

特典サービス例 飲食代10%割引、ドリンク一杯サービスなど

募集締切 10月19日(金)

いずれも

申請所定の様式に必要事項を記入

の上、市交通政策課 (☎ 083)

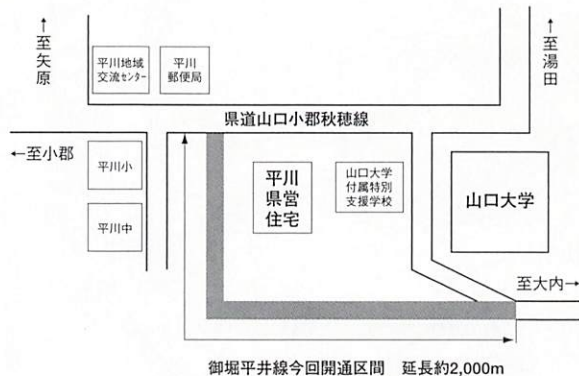
0834-27200

山口みどりのフェスタ（市都市緑化祭）を開催

都市緑化推進の取り組み等について、皆さんに知っていただくイベントです。ぜひお越しください。■日時 10月14日（日）10時～15時 ■場所 中市商店街（井筒屋前） ■問い合わせ 市都市整備課（☎083-934-2832）

都市計画道路御堀平井線の供用開始

都市計画道路御堀平井線は、大内地域と平川地域を結ぶ幹線道路です。今回の開通で全線供用開始となります。



■日時 10月23日（火）15時から
■供用を開始する区間 山口大学南側から県道山口小郡秋穂線まで
■市道河川建設課
☎0833-634-28000

2012山口県伝統的工芸品フェスタ in 山口

「大内塗」「萩焼」「赤間硯」の三産地の技を融合した新作や、産地のそれぞれの作品等をぜひご覧下さい。

■日時 10月6日（土）～9日（火）10時～17時（最終日のみ16時まで）
※10月6日、7日はアートふる山口（左ページ参照）と同時開催
■場所 山口ふるさと伝承総合センター（下野小路12）
■内容 ①三産地連携による新作の発表と展示、②三産地の伝統的工芸品の展示、③制作体験コーナー、④伝統的工芸品の販売会
■申込 山口県伝統的工芸品産地連携活性化実行委員会（市商工振興課）
☎0833-634-2812

あいお祭り あいお花火まつり

■日時 11月4日（日）9時30分～14時30分
■場所 秋穂地域交流センター
■内容 特産品販売、ステージイベント、魚の叩き売り、えび釣り、フリーマーケットほか

※えび釣りの参加は10月12日（金）まで、フリーマーケットの出店は10月22日（月）までに要申し込み
■申込のSEA秋穂づくり協議会
☎0833-984-5333

■日時 11月4日（日）19時から
■場所 大海漁港（秋穂東643-1）
■山口県央商工会秋穂支所
☎0833-084-27300

10/14日

9時～15時 ※雨天決行

10月は環境型社会形成推進月間

第13回 やまぐちエコパークまつり

今年のテーマ「次世代へつなげるエコと 思いやり」

【楽しく遊べて学べるイベント】

- ダンボールコンポストの製作および無料配布（各回先着8人）
（1回目…10時～11時／2回目…12時30分～13時30分）
- 電気自動車の展示（9時～15時）
- 遊び（10時30分～14時30分）
ペットボトルボウリング（小学生以下対象）



前回の様子

【エコでお得なイベント】

- フリーマーケット、衣類の販売（9時～15時）
- リサイクルファッションショー（11時15分～11時45分）
- おもちゃの病院（受付10時30分～12時）

【お腹も満足なイベント】

- もちまき（1回目…11時50分から／2回目…14時40分から）
- バザー（9時～14時30分）
うどん、カレー、ぜんざいなど…食べ終わったら分別しよう！

※駐車台数に限りがあるため、乗り合わせの上、お越しください。
※当日は資源物の持ち込み場所が変わります。係員の誘導に従ってください。

体験コーナー

- 10時～15時
※一部時間が異なります。
- 牛乳パック工作（小物カゴ）
 - お手玉作り
 - フラワーアレンジメント（先着10人）
 - 風呂敷アレンジ
 - さき織り
 - 生ごみ堆肥で花づくり（先着100人）

■場所・問い合わせ 市リサイクルプラザ（大内御堀 489-8 ☎083-927-7122）

葉香亭市民ギャラリー「山口の四季を彩る押し花展」

地元で創作活動続ける押し花愛好会8人による押し花絵画約40点を展示します。■日時 10月11日(木)～14日(日) 9時～17時(最終日のみ15時まで) ■場所・問い合わせ 市葉香亭(天花一丁目2-7 ☎083-934-3312)



まちが丸ごと美術館に!

第17回 アートふる山口

■日時 10月6日(土) 10時～17時
7日(日) 10時～16時

■場所 一の坂川～堅小路・大路小路周辺

会場周辺の民家やお店などが、懐かしいものや珍しいもの、美術品や自慢のお宝などを展示する恒例のアートふる山口を開催します。魅力的なたくさんの企画で皆様のお越しをお待ちしております。

【今年の目玉企画】

大内文化の魅力を池泉庭園から発信
(6日13時開場、13時30分開演)

■大内ミヤコ絵巻

・琴の調べ

中村女子高等学校日本音楽部による琴の演奏をお楽しみください。

・スペシャルファッションショー

山口大学、県立大学、山口学芸大学、山口芸術短期大学の4大学の学生による大内氏の時代風衣装によるファッションショーです。

■大きなガラボンの抽選会

13時から池泉庭園で抽選券を配布します。(先着100人)

■小さな美術館

約60軒のお宅に歴史ある美術品や自慢のお宝を展示

■子どもイベント

大殿地域交流センターの建物全部がイベント広場に変身。例年大好評の「こども縁日」や工作など、1日中遊べます。

・時間 6日…11時～17時
7日…10時～16時



■高校生ボランティアガイド

オレンジ色のポロシャツが目印



初めてお越しいただく方や、例年と違った感じで楽しみ

たい方は、高校生ボランティアのガイドをお試ください。

・ガイドポイント

一の坂川、十朋亭、池泉庭園

◆交通規制にご協力ください

6日 10時～17時

7日 10時～16時

一の坂川沿い、大殿大路

■問い合わせ アートふる山口実行委員会事務局(大殿大路133-1 大路口ピー内)

☎083-920-9220(月・火曜休館) □http://www.artfull.gr.jp

第6回県総合芸術文化祭

【秋吉台文芸祭】

■日時 11月4日(日) 14時開演

■場所 秋吉台国際芸術村(美祢市秋芳町秋吉50)

■内容 高樹のぶ子氏(作家)講演、秋吉台文芸コンクールの表彰等

■申込期限 10月12日(金・消印有効)

■シンフォニア音楽祭

■日時 11月25日(日) 14時開演

■場所 シンフォニア岩国(岩国市三笠町一丁目1-1)

■内容 合唱、邦楽に詩の朗読を交えた演奏会

■申込期限 10月31日(水・消印有効)

■いづれも

・開場は30分前から

・応募者多数の場合は抽選。入場整理券の発送をもって当選発表とします。

■申込 八ガキまたはFAXで、希望人数(一通につき2人以上)、〒住所、氏名、電話番号、車いす使用者はその旨を記入の上、山口県総合芸術文化祭実行委員会(〒753-8501 滝町1-1 県文化振興課内 ☎083-9333-2610) ☎083-9333-4829

☎http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a19300/festa/index.html

上下水道料金徴収事務等を委託します

市では、水道料金等徴収事務、窓口事務、水道メーター等検針事務などの業務を委託します。詳しくは、お問い合わせください。

■業務内容 実施要領を参照

※実施要領および提出様式は上下水道総務課窓口に備え付け、または市ウェブサイト(表紙参照)から入手可能

■申込 10月31日(水)までに、市上下水道総務課(市上下水道局内 ☎083-9333-6697)

起業化支援補助金

主に事業者向けに独創性や発展性のあるサービス等を提供する事業者に、創業時や起業後の販路・事業拡大などに掛かる費用の一部を補助します。交付には、審議会による審査があります。詳しくは、お問い合わせください。

※市ウェブサイト(表紙参照)にも掲載

■対象業種 創業後6カ月未満の製造業、情報通信業、学術研究、専門技術サービス業など

■補助額 事業所開設費：限度額50万円(補助率2分の1)など

■申込 市商工振興課(山口総合支所 ☎083-9334-2001)



秋の山口豎小路 ちょっと散策ぶらり旅

山口市の中心部に懐かしい雰囲気が残っているおしゃれな街なみがあるのをご存じですか？今回のちよい旅は、秋深まる紅葉時期のおすすめ散策スポット「豎小路周辺」をご紹介します。

■問い合わせ 市広報広聴課 (☎083-934-2753)



龍福寺 (国指定史跡)

かつて大内氏の館があった所で、昨年度本堂の復元修理が完了しました。また、敷地横に池泉庭園も復元し、当時の雰囲気が感じられます。市内の主な紅葉スポットの1つ。
大殿大路 119

散策途中に
ひとやすみ♪お店の
雰囲気がすてき。

deco. (後河原 177)
時間 / 11:00 ~ 20:00
☎ 083-924-2007



自然派グッズがたくさん♡
あの子へのプレゼント
にしちゃおう♪

fem (後河原 110)
時間 / 11:00 ~ 19:00
☎ 083-920-6175



大路ロビー

古い町屋を改修した休憩スポット。周辺の情報もここで聞けます。

大殿大路 133-1
時間 / 10:00 ~ 17:00
☎ 083-920-9220

かわいい雑貨がいっぱい。
見てるだけでも
楽しくなっちゃう♪

DEGREE (下豎小路 103-7)
時間 / 11:00 ~ 20:00
☎ 083-921-9850



アートふる山口

街がまるごと美術館に。
10月6日~7日開催。

※「匠のまち創造支援事業補助金」を活用したお店の一部を紹介しました。詳しくは市商工振興課へ。

今回は、夏の暑さも和らいだ散策しやすいこの時期に、川のせせらぎを聞きながら、友人と豎小路周辺をぶらりと散策しました。

何気なく立ち寄ったお店で、自分好みの雑貨を見つけたら、一の坂川沿いのカフェで美味しいスイーツを食べたり、おしゃれな雰囲気を満喫した一日を過ごせました。

これから散策するには、とても良い季節。毎年10月ごろには、この地域一帯がアートの染まる「アートふる山口」も開催されます。ぶらりと散策して、昔の雰囲気が漂う町並みを楽しんだり、すてきなお店を探したりしてみませんか。



表紙の写真は、やまぐちサッカー交流広場で8月25日に開催された「山口県トレーニングセンター女子U-12中国地域交流試合」の様子です。

この交流試合は、広島や岡山など中国地方の各県から選ばれた選手たちが一堂に集まり、交流を深めるとともに、高度な技術や巧みな戦術などを身につけるために実施したものです。選手たちは、晴天の中、汗をかきながら一生懸命、監督の指示に従って試合をしていました。これから日本を代表する未来の「なでしこジャパン」の選手が育つことを期待しています。

現在、本市は、誰もが主体的にスポーツに親しむことのできる地域社会の実現に向けて「山口市スポーツ推進計画」の策定を進めています。スポーツを通じて人々がふれあい、自己表現ができる豊かな地域づくりに向け、さまざまな取り組みを推進していきます。

■問い合わせ 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎083・934・2912)



「選手たちの練習風景」

表紙写真から
めざせ!! なでしこジャパン
「やまぐちサッカー交流広場」

「ふるさとの味」各地域の郷土料理を紹介します

かしわん 柏碗 (小郡)

大勢の人が集まった
際の定番料理



昔は、冠婚葬祭の時に使われていた一品です。季節や行事にあわせ、各家庭で収穫した野菜等をのせていました。薄味で、純粋な素材の味を楽しめる料理です。

各家庭で結婚式やお葬式を行っていたころは、それぞれの家が柏碗用の碗を含み、30～50のお膳のセットを持っていて、大切に使われていました。

材料・分量 (4人分)

とりささみ…………… 2本	だし汁(昆布、かつお)… 600cc
干し椎茸…………… 小4枚	A { 砂糖 しょうゆ } …… 各小さじ1
人参…………… 1/4本	
さやえんどう… 8枚	B { だし汁 …… 大さじ1 塩、酒 …… 各少々
卵…………… 1個	
春雨…………… 100g	C { みりん …… 大さじ1/2 しょうゆ …… 大さじ1/2
片栗粉…………… 少々	

作り方 [調理時間] 約 30分

- ① ささみは塩をふり、一口大に切る。片栗粉をまぶして茹でる。
- ② 人参は花形に切る。干し椎茸は水で戻して飾り切りにする。Aの調味料で5分間煮る。
- ③ 卵にBの調味料に片栗粉を加えてよく混ぜ、卵焼きを作る。斜めに1cm幅で切る。
- ④ さやえんどうは塩ゆでする。
- ⑤ 春雨をゆでる。
- ⑥ だし汁にCを加え、一煮立ちさせる。
- ⑦ お碗に春雨を入れ、具をのせる。⑥を注いで完成。

お話を伺いました



小郡地区生活改善実行グループ
会長 原田啓子さん

■全地域に伝わる「柏碗」

柏碗は、市内すべての地域の郷土料理として伝わっているようです。春雨のかわりにうどんやこんにゃくを使う地域もあり、その他の具材にも地域性が出ています。

■小郡地域の柏碗

小郡地域では、のせる具材が奇数(春雨を除いて3または5種類)であることが特徴ですかね。昔は、春雨以外の具材は自宅や近所から調達していたんです。かつての特別な料理は、今では「具の多いお吸い物」感覚で普通に食べられています。

■柏碗の思い出

子どものころ、親戚や近所の人が大勢集まると、すごく楽しかった記憶があります。当時は、何かあれば、すぐに多くの人が集まっていました。そんな地域性もあってか、昔の小郡地域は、結婚식을通常で2～3日、長い家で1週間かけて行っていたんですよ。一度に全員を呼べないからというのが理由です。皆で助け合って生活していた温かさを思い出します。

■ぜひ作ってみてください

まずはレシピ通り作って味わってください。素材本来の味を知っておくことは、すごく大切なことだと思います。そして、今風の味付けが好きな方は、だし汁のかわりにコンソメやうどんだしを使ってください。子どもたちにも人気でしたよ。

■問い合わせ 市農業振興課 (☎ 083-934-2815)

※郷土料理レシピ集「伝えたいふるさとの味」は各地域交流センター、各市図書館でご覧になれます

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日) イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)

特別企画展「中原中也の手紙 — 安原喜弘との交友」
(~10月29日) (湯田)
・SPレコードコンサート(7日)
・プロムナード・トーク(21日)
中原中也記念館
(☎ 083-932-6430)

スコピック メジャー ナンバー
scopic measure # 14
ゴウウおずみ
Goh Uozumi 新作インストー
ション展「observer n」
(~28日) (白石)
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

企画展「山口の連歌と俳諧 — 宗祇から菊舎まで —
(~11月18日) (大殿)
・ギャラリートーク(14日)
市歴史民俗資料館
(☎ 083-924-7001)

第17回アートふる山口
(~7日) (大殿)
実行委員会 (☎ 083-920-9220)



6 (土)

2012 山口県伝統的工芸品 フェスタ in 山口 (~9日)
(大殿)
実行委員会 (☎ 083-934-2812)



6 (土)

第11回シルバーフェスタ
(大殿)
山口市シルバー人材センター
(☎ 083-924-5396)

市エンジョイスポーツシーズン
(市内)
市生涯学習・スポーツ振興課
(☎ 083-934-2874)

市民ギャラリー「山口の四季を彩る押し花展」(~14日)
(大殿)
市菜香亭 (☎ 083-934-3312)

ワークショップ「tecpot — 学べて割れるメディア工房」
(14、27、28日) (白石)
山口情報芸術センター
(☎ 083-901-2222)

習作展・チャリティーバザー (~14日)
(宮野)
山口ふれあい館
(☎ 083-923-3351)

13 (土)

やまぐちエコパークまつり
(大内)
市リサイクルプラザ
(☎ 083-927-7122)

14 (日)

山口みどりのフェスタ (市都市緑化祭)
(白石)
市都市整備課 (☎ 083-934-2832)

20 (土)

まるかじり体験やっちゃん DAY (~21日)
(徳地)
国立山口徳地青少年自然の家
(☎ 0835-56-0113)

27 (土)

山口アーツ&クラフツ 2012 (~28日)
(白石)
実行委員会 (☎ 083-923-5533)

スペインフィエスタ (~4日)
(白石)
実行委員会 (☎ 083-925-2300)



11/3 (土・祝)

長門峡「もみじまつり」(阿東道の駅「長門峡」)
(☎ 083-955-0777)

第28回あいお祭り
(秋穂)
実行委員会 (☎ 083-984-5333)

11/4 (日)

第40回あいお花火まつり
(秋穂)
山口県央商工会秋穂支所
(☎ 083-984-2738)

山口市長 **渡辺純忠**

「いただきたいと思えます。それが、ご自身の健康づくりや地域全体の活力アップにもつながることでしょ。」
山口市では地域の支え合いによる「協働のまちづくり」を進めています。地域で番長い時間生活していらっしゃる高齢者や子どもたちが幸せだと感じるまちづくりのため、共に頑張っていきたいと思います。



暑さもようやく和らいできて、秋風が心地よく感じる季節となりました。9月から10月にかけて各地域で敬老会が開催されます。私もいくつかの会場にお邪魔をさせていただきますが、先輩方の元気なお顔を拝見できても嬉しく感じると同時に、私もまだまだ頑張らないといけないと身の引き締まる思いをしました。
山口市は全国平均より高齢化率は高くなっていますが、逆に考えると豊富な経験をお持ちの方々が大勢いらっしゃると思えます。これからも地域の中で今までの経験を生かしていつまでも元気に活動をして